

蔵之庄町自主防災組織(天理市)

項目	内容
世帯数・人口	
◇世帯数	221世帯（令和元年10月1日現在）
◇人口	526人（令和元年10月1日現在）
◇内65歳以上人口(高齢化率)	約292人(約56%)
地域の特徴	
◇まちの特徴	天理市最北部の平地に位置する閑静な住宅地であり、町の中央を東西に菩提仙川が横断している。
◇過去の災害、想定される災害	過去、菩提仙川が氾濫した際には町内に多大な浸水被害が発生した。また、第2次奈良県地震被害想定調査報告書では奈良盆地東縁断層帯による地震で最大震度7が想定されている。

設立年月日	平成19年9月1日
設立のきっかけ	阪神・淡路大震災の発生と共に住民の防災意識が一気に高まり、自主防災組織の設立を行った。
目的・キャッチフレーズ	町民同士が日常的に「きずな・つながり」を大切に、災害が起こったときに互いに助け合って自らの身、家族、地域住民を守ることを目的とし、「健康で元気な町」をキャッチフレーズとしている。
予算規模	例年、自治会予算から5万円程度を防災活動に使用
主な活動内容	
◇防災活動	毎年防災週間に子供からお年寄りまで多様な年齢層の住民が参加する防災訓練(安否確認訓練、避難訓練等)を実施。 気象警報等が発令され地域に被害が想定される場合には自主防災会議を開催し、地域としての自主避難の要否等の検討を行っている。
◇防災と一体的にとりくんでいる活動(防犯・美化・福祉など)	蔵之庄町活性化協議会や地元消防団などと連携し、町の活性化に取り組んでいる。
◇その他特徴的な活動	地域の安全な避難場所を確保するため、社会医療法人高清会高井病院と施設の一時利用に関する協定を締結している。
主な連携先(行政・学校・企業・近隣の団体など)	天理市役所、奈良県広域消防組合天理消防署、天理市消防団、奈良県農業協同組合、社会医療法人高清会高井病院、地域包括支援センター